

正義と道理に立つものは未来に生きる——党創立八十六周年記念講演（骨子）

志位 和夫

はじめに——私たちの現在は、多くの先達の「苦闘と開拓」に支えられている

「貧困と暮らし——「決定的な場面」で党が掲げた旗が、多くの国民の声に

全国の草の根のたたかいがつくった劇的な情勢の進展

派遣労働とキャノン調査——1999年の法改悪に反対をつらぬいた決定的意義

高齢者への差別医療——2000年の「付帯決議」に反対し、一貫してたたかう

「農業再生プラン」——WTO農業協定に反対をつらぬいた党ならではの提案

財界・アメリカによる国民生活破壊とたたかう綱領路線の生命力

アメリカいいなり政治——勇気をもって掲げた一国覇権主義反対が世界の流れに

ソ連崩壊直後——ブッシュ（父）大統領演説と、日本共産党の立場

わが党以外の日本の政界は、アメリカ覇権主義に呑み込まれてしまった

軍事的覇権主義は破たんし、巨大な平和の激流がおこっている

覇権主義を許さない綱領路線の生命力と、新しい綱領での世界論の発展

「資本主義の限界」が問われる時代——未来社会の理想を高く掲げて

「資本主義万歳」論から「資本主義の限界」論へ——状況は大きく変わる

貧困と飢餓——五秒に一人の割合で飢えによって子どもの命が奪われている

投機マネーの暴走——人類の生存が土台からたたき壊されつつある

地球環境問題——史上最大の「市場の失敗」と、エンゲルスの警告

綱領は、地球的課題の解決でも、しっかりした回答をしめしている

総選挙勝利へ——人間的連帯で結ばれた不屈の党・日本共産党への入党を訴える